

漢方 婦人科 産科
浮田医院
だより



第 5 号

発行所：産科 婦人科 漢方
浮田医院
〒520-12
滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28
TEL 0740-32-3751
FAX 0740-32-3795
発行日：平成10年2月5日(木)
発行者：浮田 徹也



漢方薬のよさ(5)

気虚(疲れやすさ)



雪景色、それは、雪国で育っていない私にとって、新鮮で美しく、心が洗われる思いのする光景です。山の頂に冠のように積もった雪、連なる山々一面に真っ白に積もった雪、野原や田畑や家々一面に積もった雪、あられ雪、粉雪・・・どの雪も一時的にせよ、汚い物、見えない方がよい物を覆い隠してくれます。人の心を一新してくれます。しかし、実際に生活する人々にとって、歩いたり、買物をしたり、運転をしたり・・・する時は、厄介な邪魔者になります。雪が降った日、玄関、駐車場、歩道車道・・・の除雪作業は億劫なものです。すべて、雪国の情景です。雪道を歩く人々、白い吐息をはきながら走る車、除雪に励む人々・・・を見ると、私は嬉しくなり、心が和みます。

さて、せらぎ5号では、気虚のお話しをしてみたいと思

います。気虚は「元気がない」「疲れやすい」「体がだるい」「食欲がない」「風邪を引きやすい」「声や眼に力がない」状態です。そして、気虚の人は、皮膚、内臓(特に胃腸や肺)の働きが悪くて、各種ホルモン、例えば、女性ホルモ



山形県朝日村の雪下ろし

ン、男性ホルモン、甲状腺ホルモン・・・の働きが低下しています。

気、について少し説明してみましよう。気は私たちが持っているエネルギーで、このエネルギーを利用して、空気を呼吸し、栄養物を消化吸収し、心臓が動き、排尿や排便をし、頭で考え、血液が血管の外に漏れないようにし、精子が睾丸から漏れないようにし、筋肉を動かして体温を保ち、汗の腺を調節しています。このエネルギー(気)が不足している状態が、気虚なのです。

では、この「気」はどこで作られるのでしょうか？東洋医学で言うところの「肺」で作られるのです。しかも、各種ホルモンを分泌し、体の水分調節をする、東洋医学で言うところの「腎」の力によって、呼吸で取り入れられる「空気」と食物から取り入れられる「栄養物」をもとに作られています。ですから、「気」を絶えず補うためには、「胃腸(脾)」がよく働き、呼吸機能(肺)が正常で、エネルギーの源(腎)がしっかりしていることが必要なのです。

ところで、東洋医学的「肺」は、西洋医学的概念の「肺」や「気管支」・「皮膚」・「鼻」の働き全体を表して





います。そこで、肺の気が不足すれば、気管支喘息、気管支炎、アトピー性皮膚炎、多汗症、皮膚化膿症、アレルギー性鼻炎、蓄膿症にかかりやすくなります。

また、東洋医学的脾は、いわゆる胃、十二指腸、小腸、脾臓の働き全体を表しています。ですから、脾の気が不足すれば、慢性胃腸虚弱全体を表しています。ですから、脾の気が不足すれば、慢性胃腸虚弱、慢性膝炎、消化不良、下痢、夏ばて、低血圧、めまい、慢性疲労を患いやすくなります。そして、東洋医学的腎は、いわゆる腎臓や膀胱、耳や眼、卵巣や睾丸、甲状腺や副腎、脳や視床下部、骨の働き全体を表しています。ですから、腎の気が不足すれば、夜間尿、むくみ、腰痛、全身倦怠感、聴力低下、耳鳴り、視力低下、閉経、性欲減退、乏精子症、冷え症、慢性疲労、健忘症、集中力低下、不眠、骨粗鬆症を患いやすくなります。

疲れやすい方は、東洋医学的にどの臓腑に原因があるかという事も考えてみる必要があります。体は、私達に、どの臓腑が原因なのか、お腹、脈舌、体つき、顔つき、症状・・・を

通じて教えています。例えば、腎に原因がある方は、色黒で痩せ、上腹部に比べて下腹部が弱く、脈も腎に相当した箇所が弱っています。

脾に原因がある方は、筋肉や脂肪が軟弱で、お腹全体がフニャフニャで力がなく、特に胃の部分を叩くと、ジャブジャブ音がします。脈も脾に相当した箇所が弱くなっています。

肺に原因がある方は、体毛が多く、色白でフヨフヨし、脈も肺に相当した箇所が弱くなっています。

疲れやすい方は、腎、脾、肺のどこに原因があるか突き止めて、漢方薬、食養、心身の鍛練・・・などにより、五臓（肝腎脾肺腎）のバランスを取り戻せば、元気はつらつとして、生活や仕事に取り組んでいけるようになります。一人一人が、各人の役割を果たすため、少しでも体力や気力を取り戻して欲しいと思います。



院長



花粉症のお知らせ

クシャミ、鼻水、鼻づまり、涙、目のかゆみ・・・いやですねえ。この季節になると、「花粉症を訴える方」が爆発的に増えてきます。このような方は、症状のでる1~2ヶ月前から、漢方薬を飲み始め、2~5ヶ月の間飲み続けてください。一年中症状のある方は、毎日、漢方薬をお飲みください。



「寒さや冷え」を体を感じやすく、「皮膚、気管支や肺」と「胃腸」の弱い方は、体の中の水分を汗や尿や便として、体の外に出すのが苦手で、しかも、「体に残った水分」は「クシャミや鼻水」の原因となり、花粉症を起こしてきます。

大部分の方は、漢方薬でよくなりますが、抗アレルギー剤、点鼻薬、点眼薬などが必要になる方もおられます。

「花粉症」でお困りの方は、ご相談ください。

漢方入浴剤のお知らせ

湯槽のお湯につけておくと、漢方薬草風呂になります。

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび

(カミツレ、コウカ、トウキ、ケイヒ、チンピ、ジャクヤク、ケイガイ、マツフジ)

昇竜湯：神経痛、腰痛、肩凝り、疲労回復

(ニンジン、ボウイ、センキュウ、ショウブコン、ソウジュツ、トウガラシ、サンシン、チンピ)

ご希望の方には、症状に合った入浴剤をお作りします。ご相談ください。



当院の漢方治療のお知らせ

劑型について

- ・エキス漢方：エキス顆粒の漢方薬（大部分“粉薬”、一部錠剤）。携帯に便利です。ただし、不要な生薬を除くことはできません。
- ・煎じ薬：お茶の様に煮て作ります。必要な生薬を組合せて“漢方薬”を作ります。

当院のエキス漢方は、胃になじみやすく、胃に入ると直ぐに吸収されますが、反面、湿気に弱い欠点があります。ですから、乾燥剤の入った“缶”か“ビン”に入れて、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合、冷蔵庫で保管して下さい。

漢方薬が湿りやすい場合、当院の“漢方専用容器”（無料）をご利用下さい。

適応症について

- ・すべての疾患に適応できます。また、体質改善や病気の予防にも応用できます。体のひずみやかたよりをなくし、“かたよりのない体”“こだわらない心”を取り戻して下さい。
- ・特に、効果的な疾患は、次のものです。
アトピー性皮膚炎、便秘、子宮内膜症、生理痛、低血圧症、冷え症、更年期障害、下痢、風邪、クーラー病、夏ばて、過敏性大腸炎、慢性肝炎、神経痛、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症、肥満、体重増加、膝関節症、虚弱児、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、慢性膀胱炎……
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患。
高血圧症、喘息、アレルギー性鼻炎、関節リウマチ疾患、腎炎、肝硬変、肝臓癌、糖尿病

エキス漢方と煎じ薬について

- ・軽症の病気や体質改善
漢方製剤（エキス顆粒）を組合せて、より適切な処方を作ります。ただし、不要な生薬を除くことはできません。
- ・中程度の病気
細やかな治療を実現するために、漢方製剤（エキス顆粒）と単味の生薬エキス顆粒を組合せます。ただし、不要な生薬を除くことはできません。
- ・重症の病気やエキス顆粒無効の場合
煎じ薬を使います。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。オーダーメイド漢方ですから、エキス漢方よりも優れた効果が発揮されます。

女性の方に限らず、男性や子供の方もご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液、尿、便、心電図……）などを利用して、“漢方薬”の決定をします。

入院食のお知らせ

厨房のスタッフが心をこめてお作りします。塩分、糖分。カロリーに気をつけ。素材は十分に吟味しています。また、薬膳料理も取り入れていますので、ご期待下さい。

赤ちゃんのビデオ撮影のお知らせ

“お腹の赤ちゃん”をビデオに収録して欲しい方は、受付にお申し出下さい。今月から、院長の説明の音が入るようになります。

産後の集いのお知らせ

赤ちゃんとの生活いかがですか？産後3カ月までのお母さんと赤ちゃんを対象に“集い”を開いています。お気軽にご参加下さい。

日付：2月3日(火) 2月17日(火) 3月3日(火) 3月17日(火)
4月7日(火) 4月21日(火) 5月12日(火) 5月26日(火)
時間：午前11:00～午後12:30 浮田医院内(無料)
申込：申込ノートに予約して下さい。定員：5名

“処置診”のお知らせ

処置、検査、点滴の“待ち時間”をなくすように努力しています。受付でお確かめください。

院長の講演会のお知らせ

- ・2月28日(土)：“耳鼻科領域の漢方”
大阪耳鼻咽喉科漢方研究会(大阪市一大阪府)
- ・3月19日(木)：“腹診とその実技”
第35回滋賀漢方懇話会(大津市一滋賀県)

第3回妊婦のための料理の集い

日時：平成10年6月2日(火)午前10時～午後2時
対象：妊娠中の方(無料) ミニフランス料理
場所：安曇川世代交流センター(定員10名)
申込：“せゝらぎ5号”をお読み下さい。

赤ちゃん健診(2～3カ月)のお知らせ

赤ちゃんの2～3カ月健診もしています。
日時：毎週火曜日、午前11時～正午(2000円)

母親教室（前中期）のお知らせ

日時：2月10日(火)、4月14日(火)、6月9日(火)
 対象：妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)
 場所：当院1階
 予定：薬と病気(院長) :午後1:30~1:55
 : 軽体操(助産婦・看護婦) :午後2:00~2:15
 : 食事と栄養(栄養士) :午後2:20~2:45
 : ティータイム :午後2:50~3:05
 : 妊娠生活(助産婦) :午後3:05~3:30

母親教室（後期）のお知らせ

日時：2月24日(火)、3月10日(火)、4月28日(火)
 対象：妊娠8~10ヶ月の方(定員5名)(無料)
 場所：当院1階
 予定：入院時期と準備 :午後1:30~1:50
 : 分娩の経過 :午後2:00~2:25
 : ラマーズ法教室 :午後2:30~2:55
 : ティータイム :午後3:00~3:15
 : 病棟案内 :午後3:20~3:25
 : 記念撮影(後日お渡し) :午後3:25~3:30

申し込みの方法：予約制ですから、申し込みノートに予約して下さい。

アットホームな雰囲気です。皆さん同士の交流、職員との交流を深めて下さい。

母親教室（前中期・後期）ティータイムのお知らせ

2月は「ガトー・ショコラ」、3月は「おひなさまのケーキ」を用意しました。パンは、2月、3月共に「クロレラパン」です。

「ガトー・ショコラ」は、ウィーンのオペラ座に夜毎集う、盛装した大人たちのしゃれた会話を連想させます。「クロレラパン」には、ビタミン、ミネラル、食物繊維、葉緑素を多く含んだクロレラを入れました。



駐車場ののお知らせ

浮田医院の改修工事及び「北駐車場」（医院の北側部分）新設工事のため、皆様方に大変ご迷惑をおかけしています。近日中に工事も終了する予定です。

各駐車場の利用できる時間帯

・北駐車場（日曜・祭日・祝日：終日閉鎖）

月・水・金：午前8:30~夕方診終了まで

火・木・土：午前8:30~午前診終了まで

・東駐車場と南駐車場：終日駐車可能

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	—
夕方	更年期外来	—	不妊外来	—	漢方外来	—	—

午前の診療：午前9:00~正午

夕方の診療：午後5:30~午後7:30

火曜日の診療：午前11:00~正午：産後検診(新生児、母親)、乳児検診を優先いたしますので、ご了承下さい。

看護婦・助産婦・ヘルパーの募集のお知らせ

看護婦、助産婦で、パートの勤務できる方、当直のできる看護補助の方、休日勤務のできる看護補助の方、清掃のできる方、ご連絡下さい。

面接：随時、各種保険加入、交通費支給